

2026 (令和8)年 政策情報紙 とりで



MLB主催「PLAY BALL」で初めての野球を楽しむことも

今号の内容

取手市のデジタル推進・DXへの挑戦	……P2・P3
まちのにぎわいと活力を創出する整備の推進	……P4
暮らしを守る防災対策、施設・公園の整備	……P5
幸せな子育てが叶うまちを目指す新たな取り組み	…P6
未来を担うこどもの教育環境を整備	……P7
とりでの魅力を発信しています	……P8

僅み続するほど
好きになる街をつくる
取手市長 中村 修

「政策情報紙とりで」は、年に1回、市民の皆さんと市政の事業の進展状況や現状認識を共有するため、お届けしていきます。

発行 / 取手市 編集 / 魅力とりで発信課

〒 302-8585 茨城県取手市寺田 5139

TEL 0297-74-2141 内線 1193 FAX 73-5995

ホームページ

<https://www.city.toride.ibaraki.jp/>

E-mail miryoku@city.toride.ibaraki.jp

※8月24日時点の情報を基に編集しています。



本紙は、見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

暮らしをもっと便利に！ 取手市のデジタル推進・DXへの挑戦

市民の皆さんの生活をより便利で豊かにするために、取手市ではデジタル技術を活用した取り組みを進めています。今回は、具体的にどんなことが進んでいるのか、それによって暮らしがどのように変わるのか、その一例を紹介します！

スマホ市役所をスタート！

2月に開設したスマホ市役所は、スマートフォンを使って、市役所の手続きや申請を24時間いつでも・どこでも利用できるサービスです。すでに2万人を超える方が取手市LINE公式アカウントを友だち追加し、暮らしを便利にする機能を利用しています。

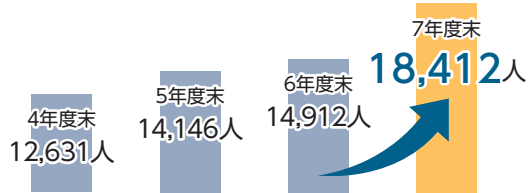
登録者数

20,921人
(7月末時点)

■ 市のLINE登録者が増えています

市のLINE登録者数は年々増えています。令和7年度には、スマホ市役所の開設もあり、前年度に比べて約23%増加しました。

登録者数の推移



■ 一部申請でオンライン利用率45%に

8年3月受付開始の省エネ家電買換え補助金申請にスマホ市役所を活用。全体の45%に当たる536件がスマホ市役所から申請されました。

■ 主な機能と利用件数

スマホ市役所には、日常生活をサポートするさまざまな機能があり、開設から半年で多くの方が利用しています。※件数は全て7月末時点

- **ごみの日リマインダー**📱2,713件
「明日は何のごみの収集日？」そんな悩みを通知機能が解決します。
- **公民館施設の予約**📱1,181件
公民館の施設予約もスマホで簡単に！
- **通報機能(道路の異状など)**📱173件
道路や公園施設の破損や、イノシシの目撃情報などをすぐに報告できます。

スマホ市役所の使い方や、証明書の請求などの便利な機能をホームページで紹介しています。



簡単！ 利用登録

スマホ市役所の利用には、取手市LINE公式アカウントの友だち追加が必要です。[@toridecity]でID検索か、右の二次元コードから追加して、暮らしをより便利にする機能を使ってみませんか。



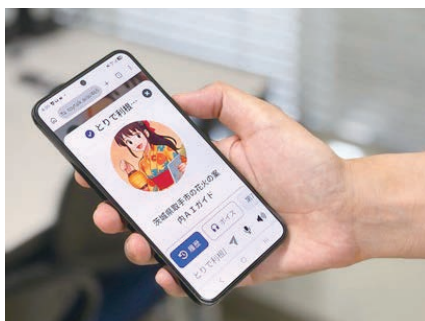
避難所の受け付けをデジタル化でスムーズに！

- 7月の水害時避難想定訓練で、LINEを活用した避難所の入所手続きを試験運用
- スマホ市役所から自分の情報を事前登録することで、避難所で二次元コードを提示するだけで入所手続きが完了
- 紙での受け付けよりスムーズに待ち時間なく情報を把握
- 避難者・運営側双方の負担軽減につながる
- 訓練での課題を検証し、実運用を検討



災害を想定した避難者の受け付け

AIキャラクターが行政サービスやイベントを案内！



花火の案内キャラクター

- 株式会社ブリッジウェルと連携協定を締結し、話せるAI
「ToyTalk」を活用
- 用途に応じたAIキャラクターの作成が可能に
- 専用アプリ不要、スマートフォンで簡単に利用できる
- 57言語対応で、外国人への案内にも効果
- とりで利根川大花火や保育サービスの案内から運用開始
- 今後、公共施設の窓口案内などにも展開予定
- 市民サービスを向上、業務を効率化

誰も取り残さない！スマートフォンの利用を支援

- 「スマホ体験教室」を令和3年度から開催し、延べ76回、921人が参加
- 自治会・自主防災会などへの「スマホ出前講座」も実施し、スマホ市役所など、生活に役立つ使い方を紹介
- 参加者からは「スマホ市役所を知り、生活で活用できるようになった」「スマホの使い方を学ぶだけでなく、講座を通して住民同士の心の距離が一気に縮まった」などの声
- 多くの人がスマートフォンの便利さを感じられる社会へ



自治会での出前講座

今後の取り組み ～デジタル技術で便利な市役所へ～

市民の皆さんの利便性向上のため、スマホ市役所の機能を充実させ、市役所に行かなくてもできる手続きを増やしていきます。また、AIなどのデジタル技術を積極的に活用し、窓口業務の効率化、事務処理の自動化にも取り組んでいきます。

まちのにぎわいと活力を創出する整備の推進

取手駅前の再開発と複合公共施設整備、桑原地区の新しい市街地整備を行い、市民生活の利便性を向上し、にぎわいと活力あふれるまちづくりを進めます。

■ 取手駅西口A街区第一種市街地再開発事業

- 地権者の皆さん(再開発準備組合)が市街地再開発事業の事業化に向けた作業を進めている
- 令和8年2月に都市計画決定
- 再開発ビルには**図書館機能を核とした複合公共施設**を整備予定
- 公共施設の機能・規模・階層構成・諸室の面積などの検討を進めている
- 取手駅前の魅力や利便性の向上とにぎわい創出を図ることで、**市全体の活性化と持続可能な発展**につながる効果が期待される



再開発が進む取手駅西口。ペDESTリアンデッキ床面には市内在住の高校生が考案したデザインが描かれ、駅周辺を彩る。

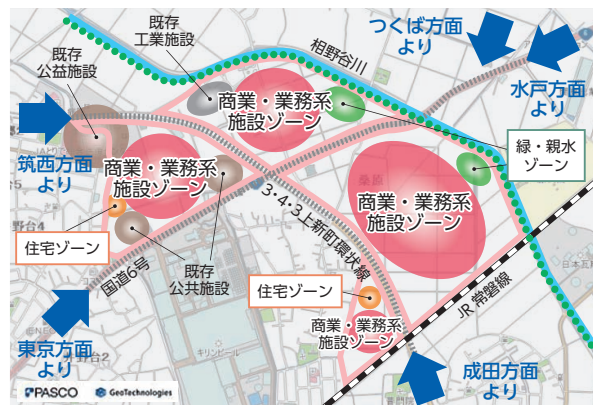
◎事業スケジュール(予定)



※複合公共施設は、再開発ビルの工事の進捗に合わせながら、13年度の開館を目標に検討を進めています。なお、スケジュールは変更となる場合があります。

■ 桑原地区活力創造拠点整備推進事業

- 組合施行の土地区画整理事業によるまちづくりの準備として、事業計画の精査や事業推進体制の構築を検討している
- **商業・業務施設を核とした活力創造拠点**を整備
- 取手にふさわしい魅力的なにぎわい拠点の整備を目指すことで、**新たな雇用の創出と定住促進**などの経済効果が期待される



桑原周辺地区土地利用イメージ図

◎事業スケジュール(予定)



※スケジュールは変更となる場合があります。

暮らしを守る防災対策、施設・公園の整備

安全・安心な暮らしを守るため、総合防災マップの作成や排水機場の改修を行います。また、公民館などの施設や公園の整備を進め、生活環境の充実を図ります。



■ 総合防災マップを作成

- 誰もが利用しやすい、新しい防災マップを作成
- 令和9年2月ごろにポスティングで**市内全世帯に配布**予定
- 8年度からの防災気象情報の変更や内水浸水想定区域図を掲載
- **音声で情報を伝える「音声コード」**を導入
- 外国人向けに「やさしい日本語」や3言語のPDF版を市ホームページで公開

※表紙のデザインは変更になる可能性があります。

■ 排水機場・双葉ポンプ場の改修

- 老朽化した排水施設を改修予定
- 河川増水時の**内水排除機能を確保**
- 浸水被害から市民の生命・財産を守る
- 古戸排水機場：内ゲート他改修工事
- 双葉第2ポンプ場：施設改修工事



古戸排水機場



双葉第2ポンプ場

■ 井野体育館の新規開館と井野公民館の改修・バリアフリー化



井野体育館

- 旧取手第一中学校体育館を耐震改修し、7月に「**井野体育館**」として開館
- 地域のスポーツ施設として安全で安心な環境を整備
- **井野公民館**では内部や設備の改修と小型エレベーター新設の工事中で、完成は令和9年3月末予定
- バリアフリー化を推進し、継続的に利用できる環境を整備

■ 公園の遊具などを整備

- 老朽化した遊具などを**計画的に入れ替え**
- 安全・安心・快適に利用できる公園へ
- 令和8年度はゆめみ野公園に新しい遊具を設置予定
- 市が管理する北浦川緑地では、茨城県が多目的広場などの整備を予定



7年度に入れ替えた複合遊具
(南三丁目しいの木公園)



新たに整備された
バスケットコート(北浦川緑地)

幸せな子育てが叶うまちを目指す新たな取り組み

結婚、妊娠、出産、子育てと続く、大切なライフイベントにおいて、子育て世代の声に耳を傾け、寄り添いながら切れ目のない支援を行っています。

■ とりでっ子見守りおむつ定期便を開始

- 毎月無償でおむつやミルクなどを自宅へ届けるサービスを9月から開始
- 対象は令和8年4月1日以降に生まれた、生後5カ月～満1歳の誕生月までの赤ちゃんがいる家庭
- こどもの成長を見守りながら、子育ての悩みや不安を気軽に相談できる機会を提供しつつ、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ることで、保護者が安心して子育てできる環境を整備



子育て用品を持つ見守り支援員

とりかめくんラッピングカーで配送！

- 市の健康づくりキャラクター「とりかめくん」と委託事業者のパルシステム公式キャラクター「こんせんくん」をデザイン
- 子育て経験や知識のある見守り支援員がお届け

■ AI保育コンシェルジュ「とりみん」導入

- 保育に関する疑問・質問にAIが回答
- 24時間いつでも・どこでも利用可能
- 来庁が難しい方もスマートフォンなどで、必要な情報を手軽に確認
- 57言語に対応



AI保育コンシェルジュ「とりみん」

「とりみん」の利用はこちら



■ こども発達センター機能の拡充



こども発達センターでの活動の様子

- 地域の発達支援の中核施設として再スタート
- 保育園・幼稚園・小学校、医療機関などとの連携を強化
- こどもと家庭を地域全体で支える仕組みを整備

未来を担うこどもの教育環境を整備

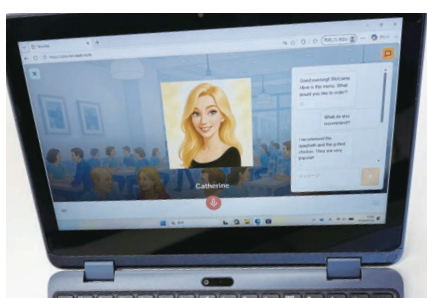
生成AIを取り入れた新しい教育を推進し、グローバル化やデジタル化に対応できる人材の育成を目指します。また、施設改修を進め、安心して快適な学びの場を提供します。

■ 小・中学生のプログラミング・生成AI学習を推進

- AIアプリを活用できるコミュニケーションロボット「ロボホン」を導入
- プログラミングと生成AIを組み合わせた新たな教育を推進
- ロボットとのやり取りを通じた学習で、**思考力や発想力を育成**し、AI社会を生きるための基礎的な力を育む



◀ロボホン



生成AI英語学習アプリの画面

■ 「AI×リアル」で話せる・生かせる英語を目指す

- 市立小・中学校で**生成AI英語学習アプリ**を導入し、生成AIとの1対1のスピーキングトレーニング環境を整備
- **英語指導助手 (ALT)**を増員して、常にALTが学校にいる環境づくりを推進
- 「デジタルの強み」と「人の温もり」を融合させ、実践的な英会話力の向上を目指す

■ 児童・生徒の通学路を整備

- 小・中学生の**通学路の安全対策**を実施
- 路側帯に色をつける「**カラー化**」により、歩行者の通行部分を分かりやすく明示
- 安全な通学環境を確保するための**歩道整備**を実施



路側帯カラー化の一例(野々井)

■ 全市立小・中学校体育館・武道場へのエアコン設置など教育環境を整備



▲宮和田小学校
体育館



高井小学校▶

- 夏場の児童・生徒の熱中症対策として、全市立小・中学校体育館・武道場に**エアコンを整備**
- 猛暑でも児童・生徒が安心して授業や部活動ができるように
- 災害時の避難所としても安全で過ごしやすい環境を整備
- 令和7年度に白山小学校の長寿命化改良工事が完了
- 高井小学校・永山中学校の校舎を増築・改修し、ゆめみ野地区の人口増加に伴う教室不足に対応
- 8年度は取手東小学校で体育館の長寿命化改良工事や校舎照明のLED化などを実施

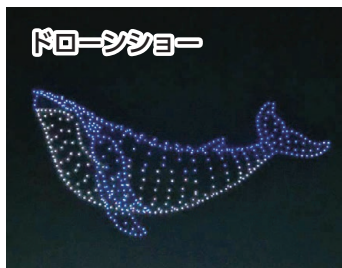


とりでの魅力を 発信しています

花火をはじめとするイベントなど、多彩な取り組みを通じて、市の魅力を広く発信しています。

1

「とりで利根川大花火」伝統と挑戦が織りなす新たな夜空の輝き



「とりで利根川大花火」は12万人以上が来場する取手の一大イベント。市は伝統の花火にドローンショーを取り入れるなど新しい演出に挑んでいます。令和7年度には有料席にテーブル席を追加し、8年度はマットシート席を新設。進化する感動の夜空を届けていきます。

2

「るるぶ特別編集 取手」発行
市の魅力をたっぷり紹介



グルメやアートなど、市の魅力を紹介する「るるぶ特別編集 取手」を3月に改訂・発行しました。

電子版は「イバ
キイブックス」
で公開中



3

MLB主催 PLAY BALL開催
元選手に野球を学ぶ



5月にFUYOUアリーナ藤代野球場で、MLB主催「PLAY BALL」を開催。多くのこどもが参加し、元MLBプレイヤーから野球を学ぶ、夢のような機会が実現しました。

4

テレビ放映などメディアを活用し、市の魅力を全国に発信



テレビ東京「開運！なんでも鑑定団」の人気コーナー「出張！なんでも鑑定団」の公開収録を実施するなど、テレビなどのメディアを通じて、市の魅力を積極的に発信しています。8月には、TOKYO MXの番組内で市紹介動画を放映。11月には「NHKのど自慢」の公開収録を予定しています。

NHKのど自慢
in 取手

